

2020年1月22日(水)

神様の言葉(預言)を平安の中で受け取る～吟味と見分け

1) 1テサロニケ 5:19-22

御霊を消してはなりません。預言をないがしろにははいけません。すべての事を見分けて、本当に良いものを堅く守りなさい。悪はどんな悪でも避けなさい。

ポイント：神様は火のようなお方。神様の火を絶やさない。見分け、良い神様様からのだけをしっかりとにぎる！

▶ヨハネ 10：27

2) 御言葉にとどまる事が基本

▶ヨハネ 1：1

初めに言葉があった。言葉は神とあった。この方は、初めに神とともにおられた。

預言を吟味、見分ける

① 聖書的かどうかを見る。

預言の言葉が聖書と整理しているかどうかを見る。

▶1コリント 14:3-4

徳を高め、励まされ、慰められているかを感じられるかどうか。

▶ルカ 16:10

ごく小さなものに忠実な人は多くの事のも忠実である。

② ナチュラルテスト

語られている情報は事実かどうかを考える。

イエス様は私たちの全てをご存じである。哀れみ深く、小さきものでも愛しておられるお方である。サマリアの女にも個人的に知っておられたことをお語りになられた。

▶ヨハネ 4:16-18

③ 証人

共に確認し、導いてくれるスピリチュアルリーダーが必要。自分の中におられる精霊様が真実へと導く。

▶ヨハネ 15:26

④ 神様の時がある

▶伝道者の所 3：11

神のなさることは、全て時にかなって美しい。

私達は、主の恵みの中で、主の時を待ち、様々なプロセスを経て、素晴らしいキリストの似姿へと変えられていきます。

神様はいつ何が最も必要かをご存じです。

☆神ことばは、時に今日の行動や置かれたシーズンに対するものであったり、永遠の事柄を示したりすることがあります。

神は愛。神様は私たちに最善のことしかなさらず、素晴らしい計画を一人一人に持っておられます。

エレミヤ 29:11